

審美歯科

『明眸皓齒』

一昔前に超大物歌手のMさんのご主人が歯医者さんで、
専門が『審美歯科』だったのを記憶されている方も多い事でしょう。
あれで一気に世間に認知された『審美歯科』とは、
読んで字の如く見た目を美しくする為の歯科治療の事です。

最近よくメディアで取り上げられるのは歯を白くする『ホワイトニング』ですね。皆さん白い歯にあこがれますよね

例えば虫歯で前歯がボロボロになったりすると、俗にいう“差し歯”にしますね。
今では前歯にも保険がききますから、保険で白い歯を入れる事も可能です。

保険外の自費の白い歯とどう違うのでしょうか？

自費のセラミックの歯と保険の白い歯とを比較してみましょう。

保険の差し歯は一般的に表が合成樹脂のプラスチックで裏は金属で裏打ちされた冠ですが、自費のセラミックの冠は陶材を焼き付けたメタルボンドといわれる物です。

想像（イマジン）してみてください。

プラスチックで出来た白いお茶碗と陶器の白いお茶碗があります。



プラスチックのお茶碗は使っていくうちにだんだんと表面がザラザラしてきて、汚れが付きやすくなり茶色っぽく変色してきますが、陶器のお茶碗は茶渋とかが付いても洗えば落ちますから、基本的には色が変わる事はなくずっと表面はツルツルのままです。

これと同じく保険の差し歯は付けてすぐは白い歯なのですが、時間とともにだんだん表面がザラザラしてきて歯垢が付きやすくなり、色も茶色っぽく変色してきますが、

対して自費のセラミックの歯は永久に表面はツルツルで歯垢が付きにくく衛生的で、歯茎に親和性があり色も永久に変わりませんし、陶材の粉を調合することにより自然の歯に近い色に合わせる事と、透明感を出せる事で天然の歯に近い状態に再現する事が可能なんです。

白い歯は相手に清潔感や好印象を与えます。

院長のイチオシ！！

院長自身また家族にはこの方法を選択します。